

LA-ICP-MS 分析について

弊社ではお客様の承諾のもと軽元素の分析に最も適した方法の一つである LA-ICP-MS(レーザー・アブレーション誘導結合プラズマ質量分析)による分析を行います。

LA-ICP-MS による分析手法では、宝石の表面にレーザーを照射し、その表面の一部を溶かし気化させるため、検査実施後痕跡が残ります。弊社では最小限の痕跡で軽元素の安定した感度が得られる条件で分析を行っています。僅かではありますが、石へのダメージを伴う準破壊検査（世界的には非破壊検査扱い）であることを予めご了承下さい。

上記の事をご理解の上、以下の分析同意書へのご記入をお願い致します。

LA-ICP-MS 分析同意書

中央宝石研究所 御中

年 月 日

に対して

LA-ICP-MS 分析では検査実施後、宝石表面にその痕跡が残ることを良く理解しており、対象石の外観が変化しても中央宝石研究所に対して一切の責任は問いません。

会社名

住 所

電 話

提出者
